

# みんなの家サポーター「ぽかぽかFriends」が立ち上がりました!!

みんなの家@ふくしまをスタートするにあたり、心がけたことが3つあります。

①利用者さんと共に居場所を作りたい  
 ②企画にも積極的に参加してもらい、自分の居場所として感じてもらいたい  
 ③それらの企画を実現するための下支えを全力で行う

という事でした。まず、グランドオープンの一か月前から「みんなの家サポーター」を募集しました。メンバーはママ達を中心に、ユースプレイスの若者も加わり、室内の装飾、看板作り、家具の組み立て等、それぞれの「得意な形」で関わってもらいました。

オープン後は「みんなの家で、何したい?」の視点で、月に一回サポーター

会議を行っています。自分の得意な事を講座でやったり、自分がやりたかった事を企画したりと様々ですが、楽しい企画が実現されています。サポーターさんの「やりたい」を、スタッフとして全力で応援したいと思っています!

先日のサポーター会議で、「みんなの家でハロウィン祭りをやりたい」それは、親子だけではなく、地域や仮設住宅の皆さんと一緒にやろう!という話になりました。それらを、より実現可能なものにするために、助成金にもチャレンジしました。申請書を書くために、活動計画や予算書などを立てなくてはならず、結果的に自分たちの



目指すものを整理するきっかけにもなりました。

これからも、サポーターさんの「やりたい」を支えるための「引き出し」を持ちながら、応援していきたいと思えます。興味のある方、「やりたい」と思った方は是非ご連絡ください!

利用者からサポーターへ!思いを繋ぐパトンのように、緩やかに続いていくことを願っています。

## これからの活動予定

- みんなの家@ふくしま**
- 子どもと楽しく学べるお金の話  
7月31日(金) 10:30~12:00 参加無料
  - みんなの家 セタまつり♪  
8月6日(木) 10:30~13:00 参加費100円
  - 夏休みお疲れ様☆キュンキュン上映会  
8月27日(木) 10:30~13:00 参加費50円(ポップコーン付き)
- フリースクールビーンズふくしま**
- 親の会(不登校のお子さんのおられる親御さんの集まり)  
7月20日(月) 13:30~15:30

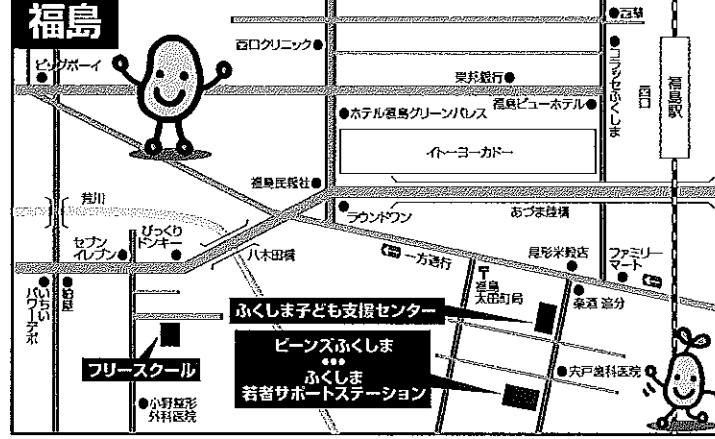
## 新人紹介

 <p>山形に母子避難していました。この経験を活かして、寄り添った支援を心がけていきます。</p> <p>みんなの家@ふくしま スタッフ 高橋美由紀</p>	 <p>親子4世代10人家族です。長年音楽に携わってきたので素敵なメロディを皆に奏でます。</p> <p>みんなの家@ふくしま スタッフ 渡邊 初江</p>
 <p>2人の子育て経験から人との繋がりを大切に、継続は力なり!をモットーにしています。</p> <p>みんなの家@ふくしま スタッフ 高橋奈緒美</p>	 <p>時間をみつけては体幹トレーニングを少しずつやっています。よろしくお願いします。</p> <p>ふくしま子ども支援センター スタッフ 阿部 清美</p>

**編集後記**

サッカー日本代表と言えば「サムライJAPAN」。ところで、皆さんは「野武士JAPAN」をご存知でしょうか? ホームレスサッカーW杯の日本代表が

「野武士JAPAN」です。7月4日にはホームレス以外にも若年無業者、うつ病、LGBTなど様々な背景をもつ方の交流企画「ダイバーシティ(=多様性)・フットサルカップ」が開催され、私も被災地枠として福島チームに参加します。発行日には結果が出ておりますが、リーグ突破を目指すぞ!



●ビーンズふくしまのホームページ はこちらへアクセス → <http://www.k5.dion.ne.jp/~beans-f/>

# ビーンズ通信

●発行日/2015年7月10日

●発行元  
 特定非営利活動法人  
**ビーンズふくしま**  
 〒960-8066 福島県福島市矢矧町22-5 2F  
 TEL&FAX 024-563-6255  
 URL <http://www.k5.dion.ne.jp/~beans-f/>  
 E-mail [info@beans-fukushima.or.jp](mailto:info@beans-fukushima.or.jp)

NPO法人ビーンズふくしまは、不登校の子どもやひきこもりの青年などに安心できる居場所を提供し、1人1人に寄り添って、ゆるやかな社会参加を促し、その自立を支援する、若者支援の理念に基づいて事業を展開しています。

## 総会報告 皆様と一緒に創るビーンズへ

6月7日(日)、第13回定期総会を市民活動サポートセンターにて開催し、正会員145名中15名の方ご参加と、60通の委任状を合わせて、無事総会を成立させ、事業報告・決算報告、事業計画・活動予算ともに承認をいただき、今年度の活動をスタートさせることができました。

一方、総会への参加者の少なさは、事業が増えサービスを提供する機会は増えたものの、皆様と一緒に活動を創り出すなどの機会が少なくなってい

る現状のあらわれと感じています。

そこで、今回の総会では、「今後のビーンズは子どもたち、若者たち、会員の皆様、地域の皆様と一緒に創っていききたい」とお伝えさせていただきました。

**一緒に何かをやってみませんか**

総会終了後、アニメプロジェクト(前号でご紹介)の作品の予告映像の上映や、会員の皆様と「みんなで一緒にやってみようこと」についてアイ

ていきますので、ご興味のあるイベントにぜひご参加ください!もちろん会員以外の方参加も大歓迎です。

ビーンズは子ども若者の「社会からの孤立問題」の解決を目指していますが、それは子どもや若者の問題ではなく、地域社会の課題だと思っています。誰かが楽しくやりたいことをやっている姿を見たら、自分も何か始めたくなったりするものです。やりたいことをやってみる場にビーンズがなり、そこから子どもたち、若者たちと社会とのつながりができればと思っています。

そのためには皆様のご支援ご協力が必要です。どうぞよろしくお願いいたします。

最後に、これまで理事としてご尽力いただきました藤原正子様が退任となりました。お力添えに心から感謝しますとともに、ご報告させていただきます。ありがとうございました。



ア出し合う企画を用意しました。そこでは運動会をしたい、カフェを開きたい、わらじ踊りに出たい、ビーンズグッズを作りたい、フリースクールについて考えたい等、様々なアイデアが飛び出しました。今年はこれらを1つずつ実現させ

## 新しい役員のお二人をご紹介します

**日の当たらない活動を、地道に進めるビーンズを応援しています**

昨年度は監事としてお手伝いさせていただきました。ほとんどの理事会に出席し、意見を述べさせていただきました。定款に書かれている、ということもありますが、この分野の現実を少しでも勉強したいと思ったからです。今年度、理事のご指名をいただいたのも、そのような「熱」を他の役員の方に評価していただいたものと勝手に思い込んでいます。不登校や引きこもりの若者たちは社会の少数派と言えます。少数派が大切にされる社会を、ビーンズを強くすることで作っていかねばと思っています。

特定非営利活動法人  
 ふくしま地球市民発信所  
 代表理事  
**竹内俊之**



**地域づくりは「理念と技術」**

はじめまして、いざさサポーターズクラブの藤原です。今回、監事のお誘いがあり就任することを承認いたしました。当団体は、7年前に飯坂地区の活性化を目的に立ち上げた団体ですが震災を機に本当に大切なことに気づきました。地域づくりは「ヒトづくり」特に福島(将来)のためには子どもたちが元気で外遊び出来る環境整備も重要であると同時に行政と地域を繋ぐ役割としてソーシャルワーカーとして今後も活動して参ります。微力ながら外部監事としてご協力させていただきますのでよろしくお願い申し上げます。

特定非営利活動法人  
 いざさサポーターズクラブ  
 理事長  
 ・福島県地域創造プロフェッサー  
 ・ニューツーリズム技能者  
 ・福島市市民活動サポートセンター  
 ・運営協議会委員  
**藤原 純**



# 福島事業部

ビーンズふくしま福島事業部では、困りごとをきちんと相談でき、社会とつながれるための場の提供を行っています。子どもたち、若者たち、保護者のみなさん、地域の方々と一緒に、安心して活動できる地域をつくっていかれたらと考えております。今年度もよろしくお願いたします。

## フリースクール事業

フリースクールは、自分の来たい時に来て、ホッとして肩の力を抜ける、子どもの居場所です。安心できる場所で、いろんな人と繋がることができ、日常では味わえない、いろんな体験もできます。安心出来る場所が欲しい、とにかく楽しみたい、仲間が欲しい、そんな思いがきっと叶います。

●開所日時/月～金曜日 9:00～17:00  
(祝祭日及び年末年始を除く)  
〒960-8164 福島県福島市八木田字中島106-1  
TEL&FAX 024-529-5184  
[E-mail] info-freeschool@beans-fukushima.or.jp  
[ブログ] <http://ameblo.jp/usagitokame009/>



## ユースプレイス事業 (県北地域)

様々な悩みを抱える若者が、主体的に関わり続けられる居場所の活動を福島市にて開催しています。活動内容は若者同士の交流会、ボランティア活動、地域のお祭り等への参加などの仲間との楽しい活動を始め、就職に向けたコミュニケーション講座や就職前準備講座なども開催。はじめの一步を踏み出したい人の活動の場所です!

〒960-8066 福島市矢剣町 22-5  
TEL:080-4184-9438(担当者直通)  
[E-mail] info-youth.f@beans-fukushima.or.jp

## ふくしま若者サポートステーション

社会へ1歩を踏み出せない15才～39才の若者の職業的自立支援を行っています。

- 就活サポート/就活相談、面接対策、就活準備講座。
- 同行サポート/地域の支援機関へ同行します。
- 定着サポート/仕事に対する不安等のアフターフォロー。
- 開所日時/火～土曜日 10:00～17:00  
(祝祭日及び年末年始を除く)  
〒960-8066 福島市矢剣町22-5  
TEL 024-563-6222 FAX 024-563-6223  
[E-mail] info-fukusapo@beans-fukushima.or.jp

## 福島県ひきこもり支援センター

ひきこもっているご本人・ご家族の状況に合わせて、相談や情報提供を行い、地域の保健・医療・教育・労働・福祉機関等と協力し合いサポートしています。今年度から郡山サテライトを新設し、より充実した体制を取っております。

「ひきこもり」のことで困ったら、まずは「福島県ひきこもり支援センター」にご相談ください。

〒960-8153 福島市黒岩字田部屋53-5(福島県青少年会館1階)  
相談電話・FAX 024-546-0006  
[HP] <http://fhc.beans-fukushima.or.jp>  
[E-mail] soudan-fukushima@gaea.ocn.ne.jp  
●開所日時/火～土曜日 9:30～17:30(祝祭日及び年末年始を除く)  
●相談料/無料(事前予約が必要です)

## こころの相談室事業

相談室では「学校へ行けない」「就職が決まらない」などの状況から不安や心配、そのほか様々な心の悩みを抱えているご本人、ご家族の方々に対し、心理臨床の立場から継続的なご相談をお受けしております。また他事業、他機関利用に向けてのつながりのサポートもしております。詳しくはお電話にてお問い合わせください。

〒960-8066 福島市矢剣町22-5  
TEL&FAX 024-563-6255  
[E-mail] info-kokoro@beans-fukushima.or.jp  
●開所日時/火～土曜日 10:00～18:00  
(祝祭日及び年末年始を除く)  
●相談料/有料(完全予約制です)



# 郡山事業部

「こおりやま若者サポートステーション事業」の開設から7年目を迎え、その間、行政、民間団体との協働事業、新団体・プロジェクトを立ち上げましたが、その源泉は「子ども若者が自ら望む姿で社会と繋がる事」を応援する精神です。郡山事業部もこの精神のもと、活動を継続して参りますのでよろしくお願いたします。

## こおりやま若者サポートステーション

15歳～39歳までの若者を対象に、相談や各種プログラムを通して、お仕事に就くためのサポートをしております。「働きたいけど何をしたらいいかわからない」「今の自分で働けるのか不安…」といった様々な悩みに対し、個別で活動計画を立てながら、一步一步、若者にあった支援メニューを提供しています。

●開所日時/月・火・水・金・土 (祝祭日及び年末年始を除く) 11:00～17:00  
〒963-8022 福島県郡山市西ノ内1丁目21-4 白龍ビル1階  
TEL 024-954-3890 FAX 024-954-3891  
[E-mail] info-kooriyamasapo@beans-fukushima.or.jp

## 子どもの貧困対策支援事業

経済的困難を抱える家庭の子どもたちを対象に、「子どもたちの元々持っている力を引き出し育てることを目標に家庭訪問での各種講座の実施や集団活動を通して、子どもたちの多様な学びや気づきのきっかけづくりを行っています。昨年度までの「福島県子どもの健全育成支援事業」の後継事業として実施しています。

●開所日時/月・火・水・金・土(祝祭日及び年末年始を除く) 11:00～17:00  
〒963-8022 福島県郡山市西ノ内1丁目21-4 白龍ビル1階  
TEL 024-954-3890 FAX 024-954-3891  
[E-mail] info-kooriyamasapo@beans-fukushima.or.jp

## 郡山市若年者就労体験事業

1日～5日で職場体験を行い、就職活動の参考としていただくものです。郡山市から受託しているため、郡山市在住の方が対象となっています。働いている方の様子を間近で見、また仕事の一部を手伝う事で、仕事選びのヒントを得ていただけます。また、希望される方には体験後にフォローアップも行います。

住所/こおりやま若者サポートステーションと同じ  
TEL080-3524-7778(就労体験専用携帯)

## ユースプレイス事業 (県中地域)

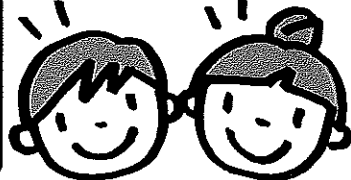
家族以外と接する機会が少なかったり、就労・就学しているが対人交流の練習がしたい若者等に対し、「活動場所」と「チャレンジ機会」を提供する居場所事業です。主に火・水・土の午後に4時間程度開催しています。

参加希望者には、サポステにて事前ガイダンスを随時受け付けていますのでお気軽にご連絡ください。

●開催場所/郡山市富久山町「福島コトひらく」中会議室  
●問合せ先の住所・TEL/こおりやま若者サポートステーションと同じ  
(※ご連絡の際、「ユースプレイスの件で」とお伝えください)

# 平成27年度 ビーンズふくしまの 活動紹介

# 被災子ども支援部門



被災子ども支援部門は東日本大震災によって起こった子どもの育ちや地域の課題を解決するために、仮設住宅に暮らす子どもの支援、広域避難や放射線不安などに対する親子のケアや子ども支援基盤の強化の取り組み、新たな居場所づくりの取り組みを行っています。

## ふくしま子ども支援センター

ふくしま子ども支援センターでは、主に次の支援を行っています。

- ①東京、山形、新潟、宮城、埼玉などの連携団体と共に、避難先での孤立化防止の為に交流会を実施しています。
- ②避難先から戻ってきた母親の居場所「ママカフェ」を県内5カ所で毎月開催しています。
- ③乳幼児健診等への専門職の派遣、子育て支援者を支えるための支援者養成、これら全ての方を情報で繋ぐ「ふくしま結ネット」を開設しています。

## うつくしまふくしま子ども未来応援プロジェクト

**県北(浪江町)の子ども対象)**  
福島市・二本松市の4か所の仮設住宅で「帰宅後の学習支援」を週2回各3時間実施しています。また、「ハワイアンズに行こう!!」等の企画を実施しています。  
**県中(富岡町・川内村)の子ども対象)**  
郡山市・三春町の2か所の仮設住宅で「こども広場」「学習サポート」を週1～2回実施しています。また、「月一集団活動プログラム」として稲作などのイベントを実施しています。郡山事務所で新居場所が始まります!

## みんなの家@ふくしま

みんなの家@ふくしまは、福島の親子、若者、子ども、そして、地域の大人達など多世代が集うコミュニティハウスです。それぞれの思いを尊重し合い、安心して過ごせる居場所です。季節行事や、母親同士の語り合いの時間、地域の皆さんと触れ合う日、若者参加のイベントなど、様々な企画をご用意しております。詳細は、みんなの家のHPから毎月のカレンダーをご覧ください。

【ふくしま子ども支援センター】(うつくしまふくしま子ども未来応援プロジェクト県北事務所)  
●開所日時/月～金曜日 9:30～18:30 (祝祭日及び年末年始を除く)  
〒960-8068 福島県福島市太田町17-8 アーバン横山11F  
TEL 024-573-0150 FAX 024-573-0151  
ふくしま子ども支援センター [E-mail] info-ccscd@beans-fukushima.or.jp  
うつくしまふくしま子ども未来応援プロジェクト [E-mail] info-kodomopj@beans-fukushima.or.jp

【ふくしま子ども支援センター郡山サテライト】(うつくしまふくしま子ども未来応援プロジェクト県中事務所)  
●開所日時/火～土曜日 9:30～18:30 (祝祭日及び年末年始を除く)  
〒963-8034 福島県郡山市島2丁目49-13 ヤマサビル1F  
TEL 024-983-9481 FAX 024-983-9482

【みんなの家@ふくしま】  
●開館日時/月～金 10:00～16:00 ●休館日/土・日・祝日 毎月最終火曜日  
〒960-0241 福島市笹谷字清水14-12  
TEL 024-572-4690 FAX 024-572-4691